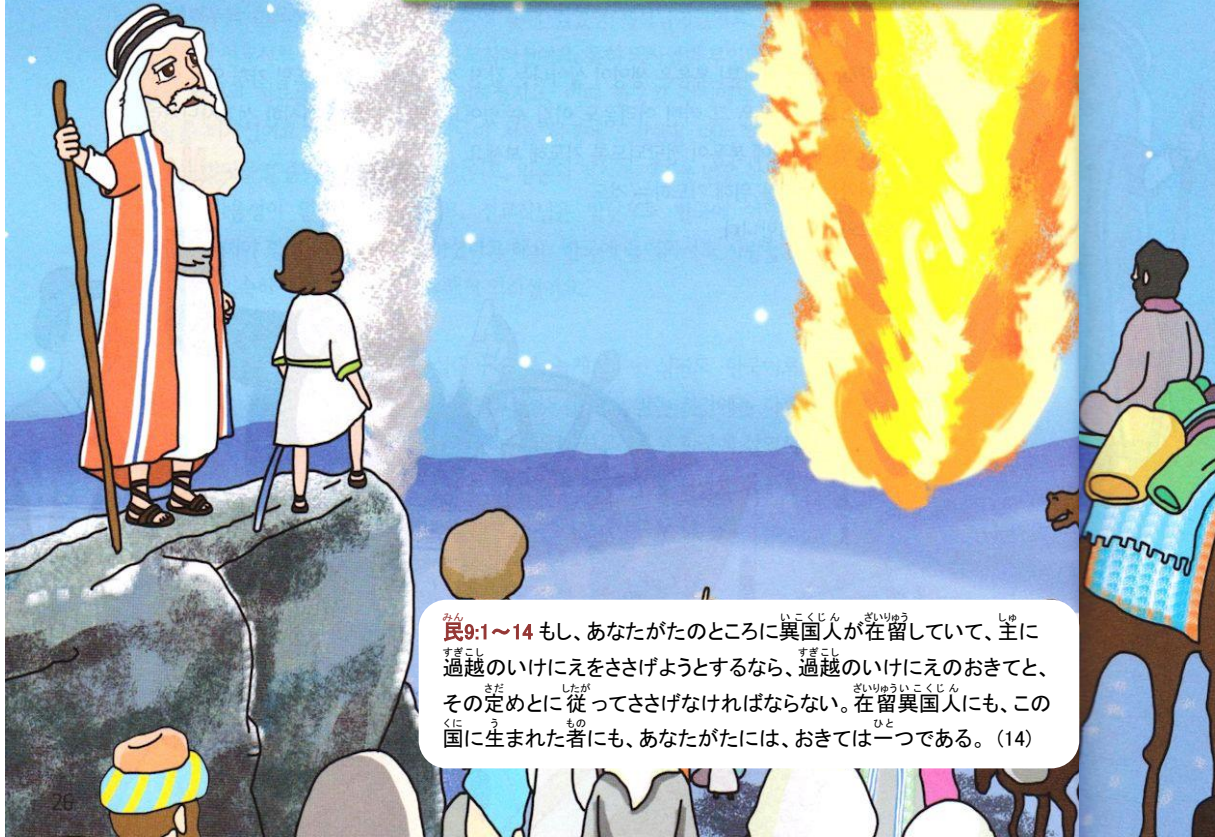


# 1か

## ぶぞく とうろくと にどめの すぎこしの まつり



民9:1~14 もし、あなたがたのところ<sup>いこくじん</sup>に異国人<sup>ざいりゆう</sup>が在留<sup>しゆ</sup>していて、主に  
過越<sup>すぎこし</sup>のいけにえをささげようとするなら、過越<sup>すぎこし</sup>のいけにえのおきてと、  
その定め<sup>さだ</sup>めに従<sup>したが</sup>ってささげなければならない。在留<sup>ざいりゆう</sup>異国人<sup>いこくじん</sup>にも、この  
くに<sup>くに</sup>に生まれた者<sup>もの</sup>にも、あなたがたには、おきては一つである。(14)

### 1. 部族登録<sup>ぶぞくとうろく</sup>した理由<sup>りゆう</sup>は为什么呢(民1:1~8:26)

- 1) 選ばれた民<sup>えら</sup>を区別<sup>くべつ</sup>するためです
- 2) 選ばれた民<sup>えら</sup>の使命<sup>しめい</sup>のためです
- 3) 選ばれた民<sup>えら</sup>の地域<sup>ちいき</sup>があります

※ このことが完成<sup>かんせい</sup>されてこそ、カナン<sup>ち</sup>の地<sup>はい</sup>に入ることが出来ます

### 2. 荒野<sup>あらの</sup>で2度目の過越<sup>どめ</sup>の祭<sup>すぎこし</sup>を守<sup>まつり</sup>るようになりま<sup>まも</sup>した

- 1) 1度目の過越<sup>どめ</sup>の祭<sup>すぎこし</sup>は出エジプト<sup>しゆつ</sup>の奇跡<sup>きせき</sup>です(出12:1~14)
- 2) 2度目の過越<sup>どめ</sup>の祭<sup>すぎこし</sup>はカナン<sup>はい</sup>に入<sup>しゅん</sup>る準備<sup>び</sup>です(民9:1~10)

### 3. 雲<sup>くも</sup>の柱<sup>はしら</sup>によって道<sup>みち</sup>を導<sup>みちび</sup>かれました(民9:15~23)

- 1) 幕屋<sup>まくや</sup>を守<sup>まも</sup>られました(民9:15~17)
- 2) みことばで導<sup>みちび</sup>かれました(民9:19~21)
- 3) 民<sup>たみ</sup>を守<sup>まも</sup>られました(民9:21~23)



みんなすうき はいけい し  
民数記の背景を知ろう

みんなすうき  
民数記は、シナイ山からカナンちかの近くへいちのモアプたつの平地とまに達する時までの話です。イスラエルの民が奴隷生活から抜け出して救われ、神様と契約を結びました。ところが、信仰しんこうと感謝かんしゃと従順じゆうじゆんにする生活せいかつをすることができず、神様が約束されたみことばを信じられませんでした。イスラエルの民が神様が約束されたカナンの地に入るまで、なんの準備をしたのでしょうか。また、その過程で神様にどんな罪を犯して、罰を受けたのかを考えながら黙想しましょう。神の子どもは、神様のみこころに従って行くとき、祝福を受けるのです。



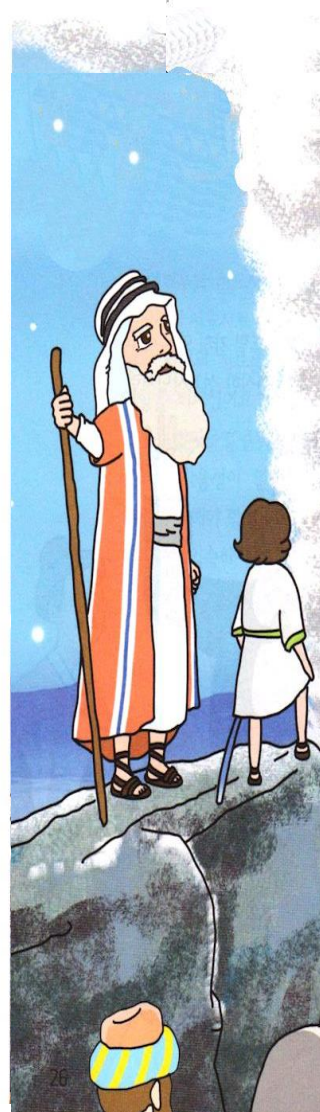
Handwriting practice lines consisting of a solid top line, a dashed middle line, and a solid bottom line.

もくそう  
黙想しよう

荒野生活をするイスラエルの民は、共同体の生活をしながら、葛藤する時間が多かったのです。結局、神様のみことばを信じられなかったイスラエルの民は、葛藤と不信仰に陥りました。神様は、イスラエルの民がすべて神様を見上げることを望まれました。それで一週間で行ける距離を、40年間、入っていけないようにされました。民数記9章を読みながら、神様がなぜそのようにされたのか黙想してみましょう。



Handwriting practice lines consisting of a solid top line, a dashed middle line, and a solid bottom line.



# 2か

## ばつを うけた ミリヤム



民12:1~16 雲が天幕の上から離れ去ると、見よ、ミリヤムはツアラアトになり、雪のようになっていた。アロンがミリヤムのほうを振り向くと、見よ、彼女はツアラアトに冒されていた。(10)

1. ミリヤムはだれで何の過ちを犯したのでしょうか(民12:1~3)

2. 神様が怒られた理由は何でしょうか(民12:4~9)

3. ミリヤムが受けた罰は何ですか(民12:10~16)



Handwriting practice lines with faint ghosting of the text from the questions above.



# 3か

## うらむ ひとと しんこうの ひと



**民14:1~10** イスラエル人はみな、モーセとアロンにつぶやき、全会衆は彼らに言った。「私たちはエジプトの地で死んでいたらよかったのに。できれば、この荒野で死んだほうがました。(2) もし、私たちが主の御心にならば、私たちをあの地に導き入れ、それを私たちにくださるだろう。あの地には、乳と蜜とが流れている。(8)

### 1. 荒野ですべての民を恨むようにさせた偵察した者の報告がありました

- 1) その地に住む民は力強く、その町々は城壁を持っていました (民13:28)
- 2) その人々は強くて背が高く、ネフィリムの子孫です (民13:30~33)
- 3) しかし、私たちはいなごのように弱いと嘆きました (民13:33)



### 2. すべての民がともに恨み、混乱が起きました

- 1) 民は大声をあげて叫び、その夜、泣き明かしました (民14:1)
- 2) イスラエルの全会衆がみなモーセとアロンを恨みました (民14:2~3)
- 3) 指導者を恨み、エジプトに帰ろうと言いました (民14:3)



### 3. しかし、その危機は信仰の人たちのゆえに解決しました

- 1) モーセとアロンが、イスラエルの会衆の全集会の集まっている前でひれ伏しました (民 14:5)
- 2) その地を偵察したヨシュアとカレブ二人は、民の前で自分たちの着物を引き裂きました (民 14:6)
- 3) 危機の中で、信仰の人は神様のみどころを見ました (民 14:7~10)



### 聖書を読もう

カナン<sup>カナン</sup>の地<sup>ち</sup>を偵察<sup>ていさつ</sup>するために12人<sup>にん</sup>が送<sup>おく</sup>られました。そして、彼ら<sup>かれら</sup>がカナン<sup>カナン</sup>の地<sup>ち</sup>を偵察<sup>ていさつ</sup>してきて、イスラエルの民<sup>たみ</sup>の前<sup>まへ</sup>で報告<sup>ほうこく</sup>をしました。報告<sup>ほうこく</sup>を聞いたイスラエルの民<sup>たみ</sup>は、不信仰<sup>ふしんぎょう</sup>に捕<sup>とら</sup>われました。土地<sup>ち</sup>を偵察<sup>ていさつ</sup>したヌン<sup>ヌン</sup>の子<sup>こ</sup>ヨシュア<sup>ヨシュア</sup>と、エフネ<sup>エフネ</sup>の子<sup>こ</sup>カレブ<sup>カレブ</sup>は、服<sup>くわく</sup>を裂<sup>ひ</sup>いてイスラエルの民<sup>たみ</sup>の前<sup>まへ</sup>で異なる報告<sup>ほうこく</sup>をしました。ヨシュア<sup>ヨシュア</sup>とカレブ<sup>カレブ</sup>の報告<sup>ほうこく</sup>を聞いた全会衆<sup>ぜんかいしゅう</sup>は、彼ら<sup>かれら</sup>を石<sup>いし</sup>で打ち殺<sup>ころ</sup>そうとしました。イスラエルの民<sup>たみ</sup>がした行動<sup>こうどう</sup>は神様<sup>かみさま</sup>が願<sup>ねが</sup>われる行動<sup>こうどう</sup>だったのでしょうか。神様<sup>かみさま</sup>のみどころ<sup>みどころ</sup>にかなうことが何<sup>なに</sup>なのかを考<sup>かんが</sup>えながら、民数記<sup>みんすうき</sup>14章<sup>しよう</sup>を読んで黙想<sup>もくそう</sup>しましょう。



# 4か

# アロンの つえ



**民17:1~13** モーセがイスラエル人にこのように告げたので、彼らの族長たちはみな、父祖の家ごとに、族長ひとり一本ずつの杖、十二本を彼に渡した。アロンの杖も彼らの杖の中にあつた。モーセはそれらの杖を、あかしの天幕の中の主の前に置いた。(6~7)

## 1. 民はまた、神様と指導者を恨みはじめました(民16:41~50)

- 1) 神様の怒りが現れました(民16:41~42)
- 2) モーセとアロンは罪のためのいけにえをささげました(民16:46~47)
- 3) 死んだ者たちと生きている者たちとの間に立ったとき、疫病は止まりました(民16:48~50)

## 2. アロンの杖に芽が出るようにされました

- 1) すべての部族の杖を集めました(民17:1~3)
- 2) 杖を会見の天幕の中、わたしがそこであなたがたに会うあかしの箱の前に置きと言われました(民17:4)
- 3) アロンの杖にだけ芽、花、実が結びました(民17:5~8)

## 3. 永遠な証拠をくださいました

- 1) 主はアロンの杖をあかし箱の前に置いて、逆らった者たちにしるしとなるようにされました(民17:10)
- 2) 主は恨む者が死ぬことのないようにするためことだと言われました(民17:10)
- 3) イスラエルの民は悔い改めました(民17:11~13)



聖書を読もう

神様はイスラエル民の不順従を終わらせるために、各部族ごとに指揮官の名前を書いた杖をあかしの箱の前に置いて一夜を待つようにされました。そして、杖に芽が出た人が神様が選ばれた人であることを知って、従順にするようにされました。その次の日、あかしの箱の前に置かれた杖を見たところ、アロンの杖だけが芽をふき、つぼみを出し、花をつけ、アーモンドの実を結んでいました。これは何の意味なのか民数記17章を読みながら黙想してみましょう。



Handwriting practice lines consisting of a solid top line, a dashed middle line, and a solid bottom line.



聖書を暗唱しよう

民数記6章24節から27節のみことばを読んで書いて暗唱しよう

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

彼らがわたしの名でイスラエル人のために祈るなら、わたしは彼らを祝福しよう。